

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 26 日

上場会社名 日本鑄造株式会社 上場取引所 東証二部
 コード番号 5609 URL <http://www.nipponchuzo.co.jp>
 代表者 代表取締役社長 菅昌 徹朗
 問合せ先責任者 財務部長 阿部 俊彦 TEL (044) 322 - 3751

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	5,388	21.0	543	28.4	527	31.5	227	2.8
19年3月期第1四半期	4,453	10.0	423	67.9	401	83.9	234	110.8
19年3月期	20,040		2,150		2,035		1,177	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	5.41	
19年3月期第1四半期	5.56	
19年3月期	28.01	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	22,999	7,128	30.7	168.07
19年3月期第1四半期				
19年3月期	22,489	6,898	30.4	162.55

(注) 当第 1 四半期より連結財政状態の変動状況を開示しており、前第 1 四半期につきましては記載しておりません。

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金
(基準日)	第 1 四半期末
19 年 3 月期第 1 四半期 20 年 3 月期第 1 四半期	円 銭

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。〕

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

[参 考]

平成 20 年 3 月期の連結業績見通し(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)については、現時点では見直しを行っておりません。その他関連する事項については、添付資料 3 ページの【定性的情報】を参照して下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期における当社グループを取りまく経済環境は、企業収益の改善を背景に設備投資も引き続き増加する等、回復基調を維持しておりますが、金利上昇懸念、原油価格の高騰の長期化、素材価格の高止まり等、先行き不透明感が漂う状況が続いております。

こうした環境下において、素形材分野では旺盛な需要を背景に好調を維持し、半導体向け機能材の原料となるニッケル価格の高騰があったものの、販売価格に一部転嫁することができ、前年同期に比べ増収増益となっております。

エンジニアリング分野に関しましても、引き続き低迷する市場環境の中、橋梁関連を中心とした売上の拡大を図ってまいりました。

その結果、当第 1 四半期における連結売上高は 53 億 8 千 8 百万円と前年同期比 21.0%の増収となり、経常利益では 5 億 2 千 7 百万円と前年同期比 31.5%の増益となりました。

しかしながら、特別損失として貸倒引当金繰入等を計上し、四半期純利益は、2 億 2 千 7 百万円と前年同期比 2.8%の微減となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

・資産、負債及び純資産の状況

総資産は、たな卸資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ 5 億 1 千万円増加し、229 億 9 千 9 百万円となりました。

負債は、運転資金の増加に伴う借入金の増加があり、前連結会計年度末に比べ 2 億 8 千万円増加して、158 億 7 千 1 百万円となりました。また純資産は、当第 1 四半期純利益計上による利益剰余金増加の結果、71 億 2 千 8 百万円となり、自己資本比率は 30.7%となりました。

3. その他

会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・法人税等の計上基準については、法定実効税率を用いた簡便法によっております。
- ・固定資産の減価償却の方法については、年度見込み額のうち当四半期分を計上しております。
- ・その他影響額が僅少な項目について、一部簡便的な処理を用いております。

4 .(要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期末 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期末	(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	682	393
受取手形及び売掛金	6,521	6,674
たな卸資産	3,576	3,239
その他	425	347
流動資産合計	11,205	10,656
固定資産		
有形固定資産	10,632	10,691
無形固定資産	27	29
投資その他の資産	1,133	1,112
固定資産合計	11,793	11,833
資産合計	22,999	22,489
(負債の部)		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,127	4,771
短期借入金	3,613	3,746
その他	1,099	1,733
流動負債合計	9,839	10,251
固定負債		
長期借入金	2,218	1,519
その他	3,812	3,820
固定負債合計	6,031	5,339
負債合計	15,871	15,591
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	2,102	2,102
利益剰余金	927	700
自己株式	2	2
株主資本合計	3,028	2,801
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70	66
土地再評価差額金	3,966	3,966
評価・換算差額等合計	4,037	4,033
少数株主持分	62	64
純資産合計	7,128	6,898
負債、純資産合計	22,999	22,489

(注) 当第 1 四半期より(要約)四半期連結貸借対照表を開示しており、前第 1 四半期につきましては記載しておりません。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 〔平成 20 年 3 月期 第 1 四半期〕	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額
売上高	5,388	20,040
売上原価	4,519	16,546
売上総利益	869	3,494
販売費及び一般管理費	326	1,344
営業利益	543	2,150
営業外収益	13	32
営業外費用	28	148
経常利益	527	2,035
特別損失	137	41
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	390	1,993
法人税等	164	814
少数株主利益	1	1
四半期(当期) 純利益	227	1,177

(注) 当第 1 四半期より(要約) 四半期連結損益計算書を開示しており、前第 1 四半期につきましては記載しておりません。

(参考) 売上高の補足説明

区 分 \ 期 別	平成 20 年 3 月期 第 1 四半期	平成 19 年 3 月期 第 1 四半期	前年同期比	平成 19 年 3 月期 通 期
	百万円	百万円	%	百万円
素 形 材	3,241	2,872	12.8	12,105
エンジニアリング	1,161	975	19.2	5,418
そ の 他	985	605	62.7	2,516
合 計	5,388	4,453	21.0	20,040